



木造住宅耐震診断 受診希望者を募集

南海地震に備え、木造住宅の安全性の向上を図り地震に強い安全な住まいづくりを目指すために木造住宅耐震診断事業を実施しています。

受診を希望される方を次により募集します。

診断方法

申込者の住宅を診断員が訪問し、申込者の立ち会いのもと建物の傷み具合、間取りの確認、床下や天井裏の点検口（開口部）から内部を直接見て調べます。

対象となる住宅

町内に所在し、次の要件を満たす木造住宅が対象となります。

- ①昭和56年5月31日以前に着工された建物で昭和57年1月1日までに竣工した階数が2階以下の建物
- ②併用住宅においては、居住の用に供されている部分があるもの
- ③枠組壁工法又は丸太組工法によって建築されたものの以外のもの

④大臣等の特別な認定を得た工法によって建築されたものの以外のもの

※プレハブ、ツーバイフォー、丸太組工法、鉄骨等を含む混構造の住宅は対象外です。

診断を受けることができる方

町内に居住し、対象となる住宅の所有者で町税等の滞納がない方が対象となります。

診断費用

個人負担金として3千円（1棟あたり）必要です。

期間 4月1日～

平成20年1月8日

必要書類

総務課、各総合支所・出張所で配布の申込書に必要事項を記入のうえ提出してください。

申込・問い合わせ

総務課

☎ 893-1113

吾北総合支所地域振興課

☎ 867-2314

本川総合支所住民課

☎ 869-2112



新宇治川放水路完成



2月24日、新宇治川放水路の竣工式典ならびに工事完成を祝う会が、国土交通省や地元選出国会議員をはじめ、関係各位、工事関係者、地権者および地元の皆様の出席のもと開催されました。

式典では、枝川小学校の児童（片岡はるなさん）が、心のこもったお礼の言葉を述べた後、関係者による通水式、くす玉開披が行われました。

その後、伊野中学校グラウンドでの工事完成を祝う会では、伊野中学校吹奏楽部の演奏、紙風船飛ばし、関係者によるもち投げを行い、多くの町民の皆様と工事完成を祝いました。

また、3月4日には大勢の参加者による呑口側の竣工見学会も行われ、国土交通省より除塵機やゲートの説明を受け、約200mのトンネルの中を見学しました。

新宇治川放水路は、「宇治川床上浸水対策特別緊急事業」の根幹をなす事業で、国土交通省により工事が進められてきました。この宇治川床上浸水対策特別緊急事業と高知県の天神ヶ谷川河川災害復旧助成事業、いの町の都市下水道事業の完成により、宇治川流域の浸水被害が軽減され、より一層、安全で住みよい町となるものです。



技術監理課